



## 心理アセスメントを、クライアントのために、 どのように活用するか

心理アセスメントは、心理療法家や医師が、クライアントの問題を理解し、支援計画を立てることに主眼が置かれていました。しかし、最近では、クライアントらの要望に応じて、心理臨床家がロールシャッハ等の心理アセスメント所見をクライアント本人にフィードバックすることが増え、どのようにアセスメント所見を伝えるとクライアントのためになるかを考えることが重要になってきました。さらに、Finnらは、クライアントに変化をもたらすことに重点をおく協働的・治療的アセスメントを提唱しています。

今回は、講義『アセスメントは、どのようにクライアントに伝えられ、活用されてきたのかーその歴史と展望』を通じて、心理アセスメント所見の伝え方・活用の仕方を初歩から学びます。そして、事例を用いたパネル討議『アセスメントの実施からフィードバックまで』では、精神力動的な継起分析と協働的・治療的アセスメントを取り上げ、各々の第一人者が、同じ事例を用い、自分であればその事例にどのようにロールシャッハ法を施行し、解釈し、解釈結果を被検査者に伝えるかを語り、各々の特性を実地に示します。特に治療的アセスメントについては、片口法の学習者がそのエッセンスに初めて触れる良い機会となるでしょう。

皆様のご参加をお待ち申し上げますとともに、関心のある方にもご紹介いただければ幸いです。

### 記

日 時 : 2015年12月23日(水) 午前9時30分～午後4時(9時受付開始)

場 所 : 小原流会館 東京都港区南青山5-7-17 TEL: 03-3499-1205

<http://www.ohararyu.or.jp/kaikan/map.html>

内 容 : 9:30~10:30 講義

講 師 : 野田 昌道 (横浜家庭裁判所川崎支部)

10:45~16:00 パネル討議 ※12:15~13:30 昼休み

パネリスト: 加藤志ほ子 (南青山心理相談室)

野田 昌道 (横浜家庭裁判所川崎支部)

指定討論 : 吉村 聡 (上智大学)

司 会 : 松森 基子 (南青山心理相談室)



定 員 : 80名(申込順で締め切ります)

受講料 : 7,000円(下記の振込先に事前納入をお願いします)

北山研究所ロールシャッハ研究会(受講期間が1年のもの)の受講者は6,000円

参加資格: ロールシャッハの基礎的研修を修了している方、守秘義務を守れる方

申込方法: 以下のホームページから申込書をダウンロードの上、①メール添付 ②FAX

③郵送のいずれかの方法で申し込み、合わせて受講料をご納入ください。

※申込書と受講料が揃った時点で正式な申込受付とし、参加証をお送りいたします。

なお、受講料は当日欠席された場合もお返しすることはできませんのでご了承ください。

お申込先: 〒107-0062 東京都港区南青山5-4-44 南青山 CITY HOUSE 203

南青山心理相談室 宛 (事務担当: 田村)

ホームページ: <http://www010.upp.so-net.ne.jp/minamiaoyama/index.html>

FAX: 03-6427-4228 E-mail: [k\\_rorschach@estate.ocn.ne.jp](mailto:k_rorschach@estate.ocn.ne.jp)

お振込先: 三菱東京 UFJ 銀行 青山支店(店番号 608)

普通預金 0205570 北山研究所ロールシャッハ研究会

※終了後、日本臨床心理士資格認定協会の研修ポイント取得ができる教育研修機会として申請予定です。

## 2015 北山研究所 ロールシャッハ研究会

心理アセスメントを、クライアントのために、どのように活用するか

## 受講申込用紙

氏名（フリガナ）： \_\_\_\_\_

連絡先住所 : 自宅 勤務先〒  
\_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_ 携帯・PHS： \_\_\_\_\_

FAX 番号： \_\_\_\_\_

メールアドレス：**ブロック体で** \_\_\_\_\_

所属（勤務先など）： \_\_\_\_\_

臨床心理士資格： あり（※登録番号： \_\_\_\_\_） なし臨床経験年数： \_\_\_\_\_ 年 臨床経験なし所属学会： 日本ロールシャッハ学会包括システムによる日本ロールシャッハ学会日本心理臨床学会 日本精神分析学会その他（ \_\_\_\_\_ ）施行方法： 片口法 包括システム その他（ \_\_\_\_\_ ）

## ※北山研究所ロールシャッハ研究会の受講歴

なし（受講料 7,000 円）あり（受講料 6,000 円）※受講期間が1年のもの

通信欄 : \_\_\_\_\_